

2024年12月25日

味の素(株)、「Dow Jones Sustainability World Index」 構成銘柄に11年連続で選定

味の素株式会社(社長：藤江 太郎、本社：東京都中央区)は、世界的なESG株価指数である「Dow Jones Sustainability Indices(以下「DJSI」)」の「World Index(以下「DJSI World」)」の構成銘柄に11年連続で選定されました。

DJSIは、米国のS&P Dow Jones Indices社とスイスのRobecoSAM社が共同で開発した株価指数で、世界の主要企業をガバナンス・経済、環境、社会の3つの側面から分析・評価し、サステナビリティ(持続可能性)に優れた企業を選定するものです。2024年は、

グローバル主要企業3,500社を対象に調査が実施され、321社(うち「Food Products」産業ではグローバル7社、日本3社)がDJSI Worldに選定されました。なお、当社はアジア・太平洋地域の企業で構成される「DJSI Asia Pacific Index」銘柄にも15年連続で選定されました。

当社はガバナンス・経済側面での「透明性とレポーティング」、「税務戦略」、環境側面での「エネルギー」、「廃棄物と汚染物質」、「気候戦略」、社会側面での「人的資本マネジメント」、「労働安全衛生」、「健康と栄養」などの評価項目において高い評価を獲得しました。当社グループのサステナビリティに関する先駆的な取り組みや透明性の高い情報開示が、今回の評価につながったと考えています。

当社グループでは「アミノサイエンス®で人・社会・地球のWell-beingに貢献する」を志(パーパス)に、2030年までに10億人の健康寿命を延伸し、環境負荷を50%削減するというアウトカムを目標として掲げています。志(パーパス)を実現する取り組みとして、事業を通じた社会価値と経済価値の共創を図るASV(Ajinomoto Group Creating Shared Value)経営を進化させ、ASV経営を実現するガバナンス体制のもとで、ネガティブインパクトの低減とポジティブインパクトの創出拡大を進め、飛躍的・継続的に企業価値を向上させていきます。

参考

味の素グループのサステナビリティ紹介サイト

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/activity/>

味の素グループのサステナビリティに関する外部評価紹介サイト

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/esg/sri/2023.html>

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2023年度の売上高は1兆4,392億円。世界34の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2024年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：Pr_media